

兵庫県議会議長様

障害児の豊かな教育のための整備を求める請願署名

(請願人) ゆたかな障害児教育を求める会

(請願趣旨)

2025年度、兵庫県には28校の県立の特別支援学校があり、障害のある多くの子どもが学んでいます。国連で障害者権利条約が制定され、地域でともに学べる「インクルーシブ教育」の推進が打ち出されましたが、特別支援学校や学級など「特別な場」を就学、進学先を選ぶ子どもの数は増え続けています。新設校ができて教室不足の解消には至らず、日々の学習に困る事態が常態化しています。また、設置から40年以上経過した学校の校舎や寄宿舎では雨漏り、壁の破損など老朽化が深刻です。トイレも和式が多く使いにくく困っています。健康への配慮が必要な子どもが多いのに体育館には冷暖房がなく、猛暑や極寒の中、危険な状態です。

教職員不足も深刻です。ICT 推進や県の施策による事業の増加で仕事量は増える一方です。多忙な業務で心身に不調をきたす教職員も後を絶ちませんが、代替教員が見つからず、多くの学校で担任不在や教育活動の混乱が続いています。国の定める教員定数は20年変わらず、もともと余裕が全くない人数で教育活動を行っているため、欠員による混乱はさらに教職員の疲弊を深刻にしています。根本的な改善が必要です。

このように、障害のある子どもが安全に、そして笑顔で学ぶための条件整備のさらなる充実を願って、以下のことを請願します。

(請願項目)

- 1 子どもが豊かな障害児教育を受けられるよう、学校校舎及び寄宿舎の施設設備を整えてください。
 - ・雨漏りがひどい、トイレの様式が古いなど、不便で危険な施設設備を改善してください。
 - ・教室や運動スペースの不足を解消してください。
 - ・体育館に冷暖房の設備を備えてください。
- 2 教員不足解消のため、特別支援教育にあたる教員に関わる定数法の見直しを国に求めてください。

お名前(〃でなく一人ずつ)	ご住所 (〃でなく、一人ずつ記入。市からで結構です)

*署名は、兵庫県外の方でもできます。年齢制限はありません。
*お知り合いの方にも広げてください。5名揃わなくてもけっこうです。
*この署名は、県議会提出以外の目的には使用しません。

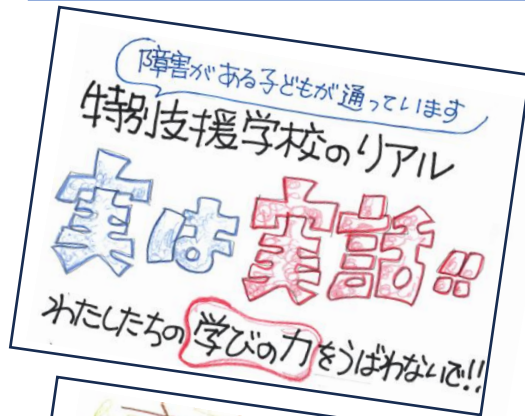
障害があっても豊かな教育を受けられるように

2025年度も応援よろしくお願いします

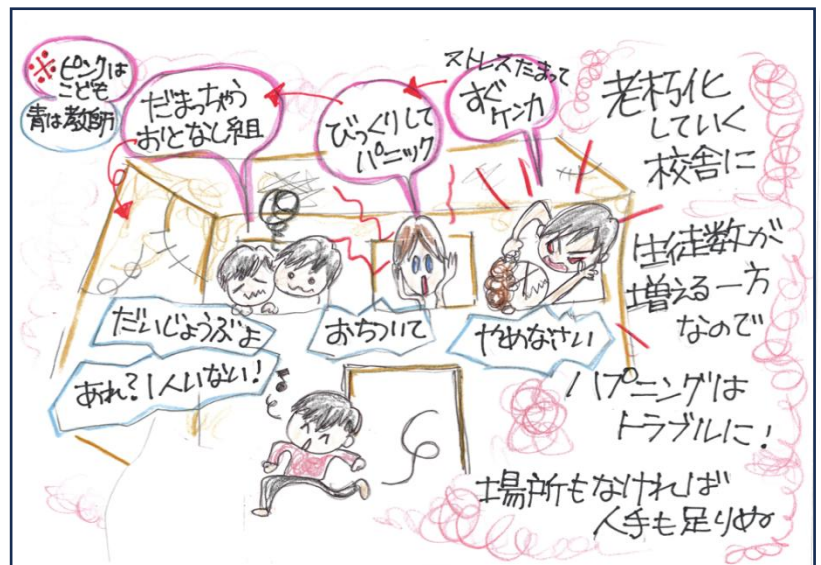
安心してのびのび学べる
学校にしてください



支援にあたる先生を
増やしてください



特別支援学校には人とお話ししたり、思いを伝えたりするのが苦手な子どもが多いです。教職員や保護者など関係する大人で子ども達の思いを代弁して、教育環境をよくする運動をしています。集まった署名は、県議会に届けて、検討していただく予定です。「数は力」一人でも多くの方の賛同をお願いします!



私たちは、障害があっても地域で共に学べる「インクルーシブ教育」の推進を願っています。しかし現実的には、現在6500人を超える子どもが特別支援学校に通い、小中学校の特別支援学級に在籍する子どもも年々増えています。みんな苦手なことを抱えながらも、一生懸命学び、友だちと楽しく学校生活を送っています。教育環境の整備は待ったなしです。

どうか応援してください。

ゆたかな障害児教育を求める会

(教職員と保護者など関係者で構成することも応援隊です)

事務局:署名の届け先

神戸市中央区北長狭通5丁目2-10 兵庫県障害児学校教職員組合(高教組会館内)

TEL 078(341)6745

e-mail honbu@hyogo-kokyoso.com